

財務専門官

HP
掲載版


財務省 北海道財務局
採用案内2026



財政・金融のプロフェッショナル



財務省 北海道財務局



希望ある未来へ
地域と歩む
北海道財務局

北海道財務局採用案内 2026

財務局の使命

わたしたち財務局は、地域に根差し、財政や国有財産、金融等に関する施策を実施します。その際、地域と連携しつつ、組織としての総合力を発揮して、地域貢献に取り組みます。

さらに、財務省と金融庁の施策を広報するとともに、地域の声や経済の実態を本省庁に伝達し、効果的な施策の形成に寄与します。

こうした取組を通じて、地域経済、ひいては我が国経済の健全な発展に貢献し、安心して豊かな社会の実現を目指します。

目指すべき職員像

財務省・金融庁と地域のつなぎ役となり、国・地方の双方に貢献する高い志を持って職務に取り組みます。その際、現場に足を運んで地域の実情及びニーズを的確に把握し、地域への貢献を通じて、国民の信頼に応えます。

社会経済情勢の変化に的確に対応できるよう、財政、国有財産、金融、経済等の職務に必要な専門知識と幅広い見識を深め、学び続ける姿勢を大切にします。



CONTENTS

北海道財務局の業務と機構

- 04 財務局の業務・機構、ネットワーク
- 06 財政の仕事
- 07 国有財産の仕事
- 08 金融の仕事
- 09 経済調査の仕事
- 10 総務系統の仕事
- 11 地域連携の仕事

※各職員の所属は令和7年6月30日現在のものです。

職員の声

- 12 先輩職員からのメッセージ

暮らしと成長を支援する制度

- 14 ワークライフバランス制度
- 15 ママ・パパ職員からのメッセージ
- 16 キャリアパス、研修・キャリア支援制度

-
- 18 Q&A
 - 19 財務専門官になるためには
 - 19 採用担当者からのメッセージ

財務局の業務 Affairs

財政

予算執行調査

財務局では、国の予算の使い方に非効率や無駄な点がないかといったチェックを、予算の執行段階で行っています。

災害査定立会

地震や台風などで公共的な施設が被害を受けた際には、財務局が職員を派遣し、現地に於て復旧事業費の国庫負担を決定し、早期の災害復旧に寄与しています。

財政投融资

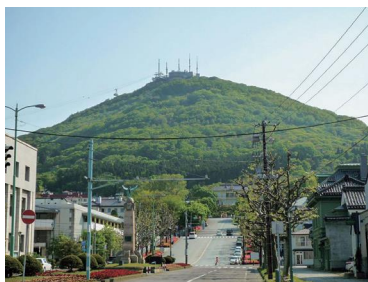
地方公共団体が、学校や病院、上・下水道施設等を建設するために、資金を必要とする場合には、財政融資資金を貸し付けています。

同時に、資金の貸し手として貸付先である地方公共団体の財政状況を把握するためにヒアリングも行っています。

国有財産

国有財産の管理・処分

財務局は、国有財産の管理・処分の実務を担当しています。適切な管理や売却等の処分を行うことはもちろんですが、介護施設設置のために定期借地権を利用した国有地の貸付など、人々の生活の安定につながるような新たな取組にも力を入れています。



【観光地として有名な函館山も国有財産です】

金融

地域金融機関の検査・監督

地域金融機関とは、地方銀行や信用金庫、信用組合等の金融機関で、北海道経済の中で大きな役割を担っています。

財務局は、こうした地域金融機関の健全性確保のために、「検査」や「監督」といった、金融機関を「チェック」する業務を行い、「金融システムの安定」や預金者などの「金融サービス利用者の保護」に貢献しています。

証券取引等の監視

証券取引等の公正性・透明性を確保し、投資家を保護することも、財務局の役割の1つです。具体的には、証券会社等に対する検査のほか、インサイダー取引や相場操縦等の違法行為の監視を行っています。

北海道財務局の機構 Organization

本局

直轄部門

- 財務局監察官
- 金融商品取引所監理官
- 証券取引等監視官
- 財務総合政策研究所
北海道研修支所

総務部

- 総務課
- 経済調査課
- 人事課
- 財務広報相談室
- 会計課
- 合同庁舎管理官

理財部

- 主計課
- 特別主計実地監査官
- 理財課
- 検査総括課
- 検査指導官
- 統括金融証券検査官
- 金融監督第一課
- 金融監督第二課
- 金融監督第三課
- 金融調整官
- 融資課

管財部

- 管財総括第一課
- 管財総括第二課
- 審理課
- 国有財産調整官
- 統括国有財産管理官
- 統括国有財産監査官
- 首席国有財産鑑定官

事務所・出張所

- 総務課
- 財務課
[金融・経済調査業務]
- 財務課
[融資業務]
- 管財課



経済調査

管内経済の調査

企業へのヒアリングや地域経済に関するデータを収集・分析して、地域の経済情勢をタイムリーに把握し、四半期毎に財務大臣や財務省の幹部に報告しています。財務局から報告された各地域の経済情勢は、各種マクロ経済政策の企画・立案に活用されており、国の政策立案の基盤に携わる事ができます。



【管内経済情勢報告】



総務系統

職場に貢献する仕事

総務系統の部門では、財務局という組織に欠かせない「ヒト」・「モノ」・「カネ」といった資源に関わる仕事を行います。

具体的には、財務局で職員が活き活きと働けることを目指す「人事課」や、備品の調達等で良好な職場環境を作っている「会計課」、職場が円滑に回るような取り組みをする「総務課」など業務は多岐に亘ります。

また、財務省や金融庁の施策を地域に発信し、地域の声を中央に伝える、「広報・広聴」といった業務も行っています。

これらの総務系統の仕事は、財務局で働くすべての職員を支えており、「縁の下の力持ち」のような存在です。



地域連携

地域活性化に向けた連携

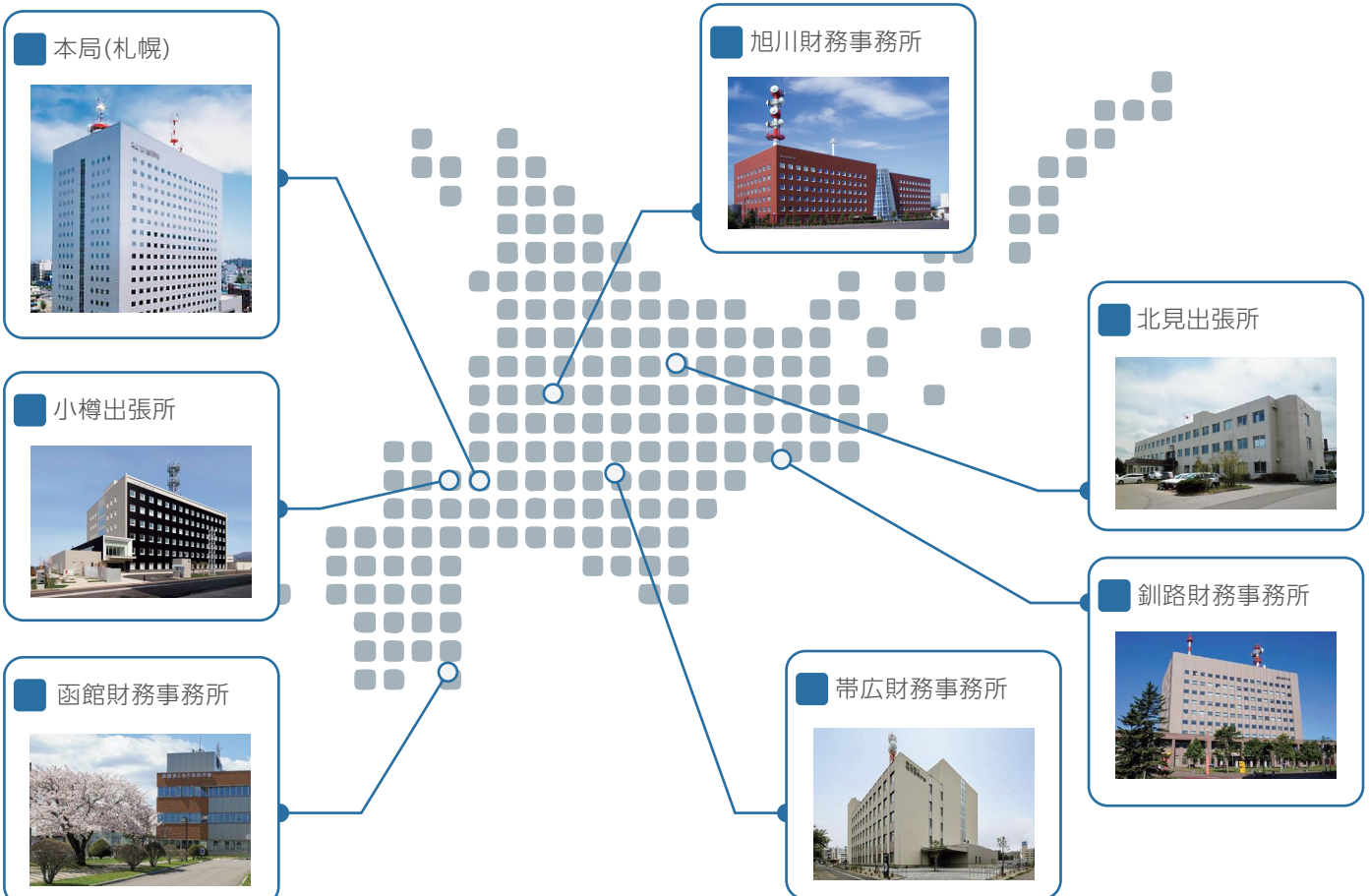
財務局が持っている幅広いネットワークを活用し、地域の各主体と直接向き合うことで、地域の課題やニーズを把握しています。

財務局独自の業務や、地域の各主体との「つなぎ役」としての役割を通じて、地域の課題解決に向けた取り組みの後押しをすることにより、北海道経済の活性化に貢献することを目指しています。



【財務局が主催する地域での会議の様様】

北海道財務局のネットワーク Network





財政の仕事



理財部
特別主計実地監査官

上席主計実地監査官

後藤 景子

[平成12年採用]

GOTOU Keiko

国の予算を効果的に使うには

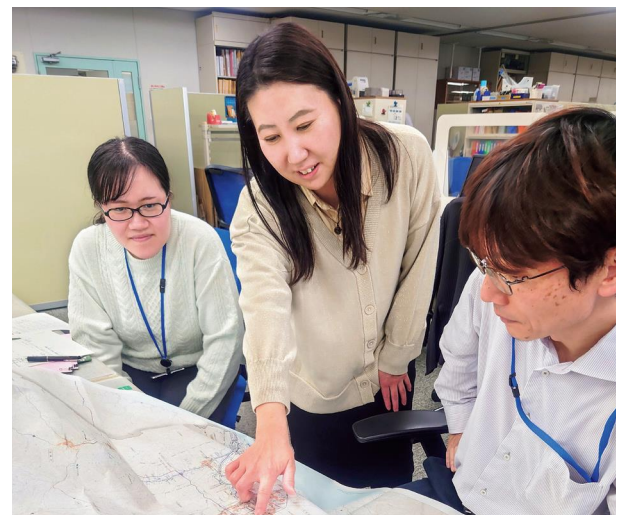
私が所属する特別主計実地監査官では、国の予算の執行状況について必要性・有効性・効率性の視点から調査し、予算の見直しにつなげる「予算執行調査」、計画された公共事業について必要性・緊急性の観点から情報収集や現地調査を行い、財務省主計局に報告する「実施計画承認事前調査」業務などを行っています。

どちらの業務も私たちの身近なところで使われている国の予算、例えば道路・河川・農地・港・公園といったインフラ、医療・介護・教育保育といった公共事業について、地元の情報や疑問、現場の状況などをきっかけに調査・分析を行っています。

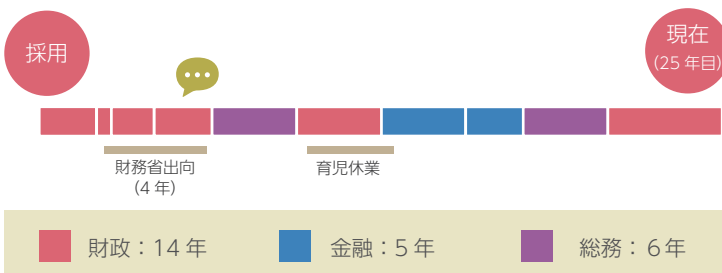
国の事業は多種多様なものがあり、日々情報収集を行うことやヒアリング・現地調査で地域の方々から様々な意見を伺うことで、視野の広がりを実感することができます。

地元の声をきっかけに、国の予算を効果的に使うために自ら調査・分析する、まさに地域社会と財務省のつなぎ役である財務局な

らではの業務です。地元から国をよりよくするために、皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。



これまでのキャリア



印象に残っている仕事

財務省理財局に出向していた頃、当時導入していなかった財政融資資金本省資金（独立行政法人など向けの貸付）の監査業務の立ち上げを担当し、成田国際空港・関西国際空港の監査を行ったことが印象深いです。



国有財産の仕事



管財部
管財総括第一課

国有財産管理官

塚尾 真輝

[平成16年採用]

TSUKAO Masaki

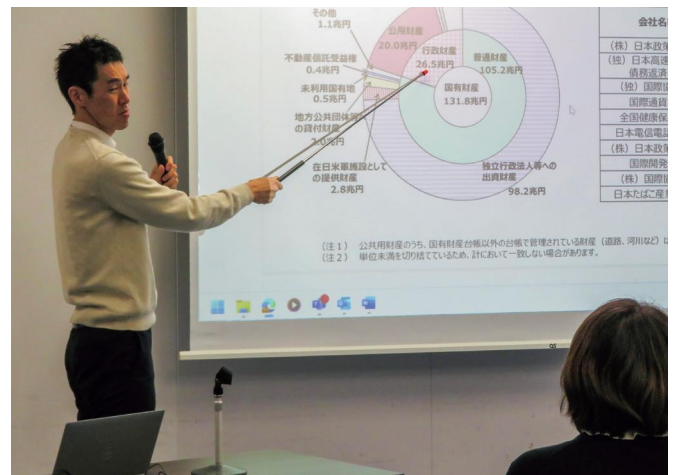
国の立場から「地域」と触れ合う

財務局では、各省庁で使用しなくなった土地や、「脱落地」と呼ばれる所有者・管理者が不明な土地などを、管理(貸付等)または処分(売却等)する仕事をしています。

そのような管理・処分を行うためには、市町村などの地方公共団体や、地域住民の方々と日々接することになります。それらの方々と対話を重ね、各々のニーズを把握し、時には根気強く交渉も行いながら、最終的に契約等の結果に結び付き、なおかつ「感謝」の言葉をかけていただいた時には、何事にも代えがたい「やりがい」を実感できます。また、現地調査や交渉・打合せで管内各地を訪れた際には、各地の特徴を肌で感じ、昼食等で地元の美味しいご飯を食べるのも楽しみの一つです。

国の職員として「国の財政収入に貢献する」とともに、「地域の方々と直に触れ合いニーズに応える」この仕事は、とても貴重で魅力的な仕事だと実感しています。

みなさんに興味を持っていただけることを願うとともに、一緒に働ける日が来ることを心から楽しみにしています。



これまでのキャリア

採用

現在
21年目



財政：4年 国有財産：13年
経済調査：2年 総務：2年

印象に残っている仕事

国有財産関係の仕事で(大きめの)ミスをしてしまった際、当時の所長・課長とともに迷惑をかけた自治体に謝罪に行きました。幸いにも相手方は寛大に受け入れてくれ、職場内でも「ミスよりもその後の迅速な対応が良かった」と言ってもらい、猛烈に反省するとともに「こんな人達にならなければ!」と思いました。



金融の仕事



理財部
検査総括課

上席金融証券検査官

泉 宏昌

[平成13年採用]

IZUMI Hiroaki

金融検査という仕事

検査部門では、地域金融機関を主な対象に、銀行法等が求める業務の健全性や適切性を確保するため立入検査を実施しています。立入前の事前分析に始まり、立入後は、金融機関提出資料の分析や担当者との対話を通じて、業務の実態を把握し、健全性等に影響を与える問題点を検証する……といった流れです。

業務の幅は広く、様々なリスクカテゴリーを検証する必要があるため、金融に関する知識はもちろん、広く社会・経済を見る力も必要になります。そのため法令等の理解、金融知識や検査実務の習得、新聞・雑誌等からの日々の情報収集など、自己研鑽が欠かせません。

財務局の中でも最も難しい業務の一つであることは間違いありませんが、自身の成長を感じられたときや、対話を通じて担当者から納得感を得られたときは、やりがいを感じる事がで

きます。

階層別研修等、研修は充実しており、上司・先輩のサポートもあります。成長できる環境は整っていますので、ぜひ、財務専門官を目指し、検査部門に来てください。一緒に働けるのを楽しみに待っています！



これまでのキャリア

採用

現在
24年目



■ 国有財産：2年	■ 金融：15年
■ 経済調査：4年	■ 総務：5年

印象に残っている仕事

沖縄での経済調査業務が印象深いです。沖縄経済の根幹を支えてきた企業8社を「沖縄経済の発展に貢献した企業」として全国局長会議において4回にわたって紹介させていただきました。企業の歴史、取り組み、今後の展望、沖縄への想いを知る貴重な経験となりました。もちろん、企業の皆様、同僚の皆様の協力のもと完遂することができました。改めて皆様に感謝！



経済調査の仕事



総務部
経済調査課

上席調査官

田中 あゆこ [平成9年採用]
TANAKA Ayuko

地域に密着した経済調査

「北海道財務局、景気判断を引き上げ。」

皆さんは、このような新聞記事を目にされたことはありますか？

経済調査課では、北海道経済の動向を調査するため、管内経済情勢報告と2種類の統計調査を定期的実施し、報道機関への発表等を通して地域の方々に広く還元しています。また、その内容を財務省に報告し、国の財政政策立案にも役立てています。

実際の調査では、「個人消費」、「観光」、「雇用」等の分野毎に、それぞれの担当者が各種経済指標の分析を行うとともに、企業担当者からの生の声を収集しています。地域の企業に直接足を運びヒアリングを行うことで、業界動向や今後の見通しのほか、物価高や海外情勢による影響といったタイムリーなテーマについて、現場のリアルな声を情報収集しており、統計データの把握にとどまらない深度ある分析を行っています。こうした様々な分析データを用いて、今の道内経済について何が語れるのか、課内で

日々議論しています。課内検討の際には、入局1、2年目の職員もチームの一員となって一つの分野を担当し、活躍しています。

このように、経済調査業務は地域に密着して身近な経済の実態を深く捉え、世の中に発信することができる、やりがいがある仕事です。地域経済を深く知りたい、そんな興味を持たれた皆さんは、ぜひ財務局の門を叩いてください。



これまでのキャリア

採用

現在
28年目



財政：7年 国有財産：9年

金融：2年 経済調査：1年 総務：8年

印象に残っている仕事

令和4年度に、経済安全保障の分野において、それまで財務省のみで行っていた村内直接投資審査業務を全国の財務局で行うこととなり、各局に新設された主任投資調査官として着任しました。新規業務ならではの難しさがありましたが、上司や同僚をはじめ、本省担当者や各局の仲間との連携により業務を進めた経験が印象深く、現在の仕事にも役立っています。



総務系統の仕事



北見出張所
総務課

総務課長

高橋 秀明

[平成10年採用]

TAKAHASHI Hideaki

組織を支える地味だけど重要な仕事

皆さんは「総務」と聞いて、どのような仕事を思い浮かべますか。ほとんどの皆さんは庶務や経理といった仕事を思い浮かべるのではないのでしょうか。

「総務」の仕事をしている財務局の総務部と財務事務所・出張所の総務課では、職員の採用や異動・給与などの人事の仕事、経理・庁舎管理・福利厚生などの会計の仕事、報道機関対応・ホームページ管理などの広報の仕事、そして組織全体の調整・情報管理などの狭い意味での総務の仕事など、多岐に亘る仕事を行っています。

「総務」の仕事は財務局の主要な仕事に比べると地味ですが、どの仕事も職員の皆さんが働きやすいと感じる職場環境を作り出したり、財務局という組織を円滑に機能させたりするためには、無くてはならない重要な仕事であり、私たち「総務」の仕事をする職員は、組織を支えるために日々頑張っています。

皆さんが入局された際には、必ず私たち「総務」の仕事をする職員と関わることになります。これら「総務」の仕事を通じて（時には業務外でも）、入局された皆さんとお話ができる日を楽しみに待っています。



これまでのキャリア

採用

現在
27年目



財務省出向
(5年)

国有財産：12年 経済調査：3年
金融：6年 総務：8年

印象に残っている仕事

平成31年採用の財務専門官の基礎研修に教育官として派遣され、研修生と共に2か月間、東京の研修所で過ごしました（これも「総務」の仕事。）。

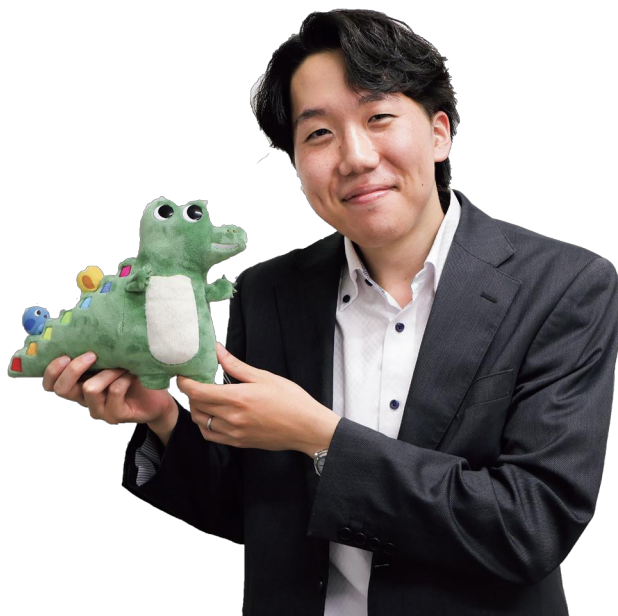
研修中は20歳近く年下の研修生と寝食を共にする生活を送り、自分が採用された時の基礎研修を思い出しつつ、早く一人前の財務専門官になるよう、生活・学習指導を行いました。



地域連携の仕事

総務部
財務広報相談室

徳間 龍人 [令和4年採用]
TOKUMA Ryuuto



若手職員によるプロジェクトチーム

北海道財務局は地域連携として、様々な取り組みを行っています。ここでは、2022年度からの取り組みである、若手職員が中心となってプロジェクトチームを結成し、開催している金融リテラシーに関するイベントについてご紹介します。

2025年度は、若年層(高校生～大学生)を対象に「人生設計ゲームで学ぶ“お金”の話」と題したイベントを開催しました。

就職から退職・老後までの人生における様々なライフイベントについて、ゲーム形式でシミュレーションしてもらうというコンテンツです。

若手PTでは、コンテンツの立案・広報活動・運営をメンバー自らが行っています。苦労もありますが、同年代の職員同士で楽

しく、時には熱く議論を交わし、1つのイベントを開催したことは、私にとっては大きな財産になりました。

皆さんも、若手でも活躍出来て、スキルアップも目指せる職場環境で働いてみませんか!



先輩職員からのメッセージ

函館財務事務所
管財課

国有財産管理官

齊藤 裕哉

[平成 25 年採用]

SAITOU Hiroya



就職先が無事に決まるだろうかという不安のもと、財務専門官、国家一般職、市役所、大学法人などの職種を手あたり次第に受験した学生時代の記憶を鮮明に覚えています。

皆様も人生の分岐点を迎え、葛藤の日々が続いていることと存じます。

仕事を選ぶうえでの一般的な基準として、労働条件、職場の雰囲気、勤務地等が挙げられますが、私が最も重視したのは「専門性の追求」でした。

そして、運良く獲得した複数の内定先の中から北海道財務局を選択した学生時代の私の決断は、採用から10年以上が経過した今でも「間違いではなかった」と確信しています。

元々、道内各地の土地に興味があり、国有財産業務に携わりたいとの思いで財務局に入局した私ですが、実際に経験してみるとスケールの大きさに驚愕することがあります。

例えば、札幌市豊平区で近年オープンした「札幌リードタウン平岸ベース」。今でこそマンション、商業施設、病院等が建ち並んでいますが、開発前は財務局が国有財産として所有するまっさらな土地でした。土地の希少性から二段階一般競争入札という特殊な手法を駆使して落札者を決定した事案で、東京ドームと同規模の土地に一つの街が完成していく様子は圧巻であり、平岸エリ

アの活性化に当事者として寄与できたことを実感しました。

国有財産業務に携わる中、私は不動産の価格が形成される過程に興味を持ち、財務局の研修制度と周りの手厚いサポートを支えに、不動産鑑定士の資格を取得しました。

不動産のプロに近づくための第一歩ですが、まだまだ不断の勉強と研鑽が必要です。

財務専門官は、入局＝ゴールではなく、プロに向けたスタートです。財務局の業務は財政・金融と多岐にわたりますが、各分野に尊敬できるプロの職員がいて、皆様の成長を後押ししてくれます。プロの道を目指す皆様のような人材を財務局は求めています！



これまでのキャリア

- 国有財産：9年
- 金融：2年
- 経済調査：2年

採用

不動産鑑定士
試験合格

現在
12年目

企業ヒアリングを繰り返すうち、地ビール屋の経営者と仲良くなった私。訪問するたびに「ノンアルの試作品できたから感想聞かせてよ～」と言われ、生意気にも「もう少し苦みが欲しいっすね～」など返答。密かに企業の商品開発にも貢献？!

物納事案(相続税をお金の代わりに土地で国に納める)が発生。現地にて、物納を申請したお客様が「親がこんな土地(数億相当)を持っていたとは全然知らず、気が付いたら相続していたよ～」と衝撃発言。大地主の力を痛感？!



総務部
会計課
用度係長
田中 智美 [平成17年採用]
TANAKA Tomomi

パンフレットをご覧の皆さん、こんにちは!皆さんが「財務局」と聞いてイメージされる印象はどんなことでしょうか?

私が北海道財務局に入局した頃、「財務局」ってどんな仕事をしていると思いますか?の質問に上手に答えることは出来ませんでした。入局して20年目となりますが、財務局の業務は「財務省」と「金融庁」の業務を担っているので、今でも知らない業務がたくさんあります。それだけ仕事の幅が広いということです。パンフレット前半で財務局の業務紹介が掲載されておりますが、大きく分けて4つのカテゴリーがあり、特に「金融」と「国有財産」の業務に関しては、更に細かく業務が分かれています。

「財務局」の業務はどれを取っても専門的な知識が必要となります。その専門的な知識は、着任してから先輩職員と一緒に業務に携り、法令通達に則って、作業を進めていくことで備わっていきます。毎日の業務のなかで身につけていくのです。どの職員も入局した当初から専門的な知識が備わっていたわけではありません。皆、仕事に携わって、先輩職員と大いにコミュニケーションを取って、身につけていくのです。

私が仕事で大切にしていることは、コミュニケーションです。私

の周りでは常にコミュニケーションを取って、仕事の話から日常のくだらない話まで毎日色々な話をしています。先ほども申し上げたとおり、業務内で必要な知識を習得する必要があるため、業務を進めるうえでコミュニケーションは重要だと思っています。財務局では、職員同士をはじめ、来客等、毎日多くの会話がなされています。会話なしで業務はできないと思っております。皆さんも財務局の一員となって、財務局内での会話にどんどん参加しませんか?お待ちしております!



これまでのキャリア

- 財政：3年
- 国有財産：9年
- 経済調査：2年
- 総務：6年



経済調査業務は企業の生の声を発表することがあります。一人でヒアリングに出かけ、与えられたテーマに沿って企業の担当者から色々なことを教えてもらう仕事があり、ヒアリング時に時間を割いて対応していただいている方に失礼の無いよう、下準備の大切さを勉強しました。

配属された財投総括課では、財投債発行の業務、財投債発行により得た財政融資資金の運用業務、財投予算の策定等、短期間の出向でしたが凝縮された経験をさせていただくことができました。

ワークライフバランス制度

Work-Life Balance

職員が安心して働き続けられる職場環境を目指して

北海道財務局では、「北海道財務局ワークライフバランス推進計画」に基づき、すべての職員がライフステージに合わせた働き方を可能とし、かつ、最大限に能力を発揮できる職場環境の整備に取り組んでいます。

全ての職員に向けた取り組み

- フレックスタイム制やテレワークの推進
- 定時退庁日の設定や業務の見直し・効率化の推進等による超過勤務の縮減
- 計画的な休暇取得の推奨



各課ワークライフバランス目標の設定

各課の管理者が課内職員と認識や課題を共有したうえで、課内のワークライフバランスに関する具体的な目標を設定。課内での掲示等で見える化のうえ、実行を目指していく取り組みです。

北海道財務局では、このような取り組みを通じて、ワークライフバランスの推進と業務の効率化・見直しを並行して進めることで、より実効性のある働き方改革の実現を目指しています。



休暇取得の推奨

北海道財務局では計画的な休暇取得も推奨しています！

具体的
な目標

年次休暇取得

年間 **16** 日以上

夏季休暇（3日）や年次休暇、土日等をあわせて

「連続 **10** 日以上」の休暇取得

ライフステージに合わせた制度

国家公務員には、育児休業や産前・産後休暇、短時間勤務等の制度がありますが、北海道財務局では、できる限り多くの職員がこれらの制度を活用できるよう、職員に広く周知するとともに、ライフステージに合わせ、管理者から各種制度の利用を促すなど、仕事と子育て等の両立支援にも積極的に取り組んでいます。

結婚・妊娠したとき

- 結婚休暇制度（5日以内）
- 妊娠中の女性職員のための制度
 - ・ 深夜勤務・時間外勤務の制限、健康診査等のための職務専念義務免除、通勤緩和制度など

出産するとき

女性職員のための制度

- 産前休暇（産前6週間前）
- 産後休暇（出産の翌日から8週間）

男性職員のための制度

- 配偶者出産休暇（2日以内）
- 育児参加のための休暇（5日以内）

育児のための制度

- 育児休業（子が3歳に達するまで取得可）
- 育児短時間勤務・育児時間（子が小学校就学の始期に達するまで取得可）



男性の育休取得推進

新たに育休取得の対象となった男性職員に対し、すでに育児休業を取得したことのある男性職員との情報交換会を実施しています！

看護・介護のための制度

- 早出遅出勤務・休憩時間の短縮
- 子の看護休暇・短期介護休暇（対象者1人につき年5日（最大10日））
- 介護休暇（6月以内）

ママ職員からのメッセージ

管財部
国有財産調整官付

国有財産管理官

嶋中 奈緒子 [平成19年採用]
SHIMANAKA Naoko

平成29年8月～平成31年3月、
令和元年9月～令和3年4月 育児休業取得



私は、7歳の男子と5歳の女子を共働きで育てています。出産にあたっては、産前・産後休暇を取得しました。育児休業を含め4年間お休みした後職場復帰し、今は短時間勤務に加え、テレワークも活用しています。復帰直前は、生活環境の変化を不安に思い、非常に憂鬱になった記憶があります。しかし、復帰してみると、新たな制度等に最初は戸惑ったものの、不思議なことに仕事の感覚は取り戻せるもので、やるべき業務には何とか対応出来ています(と思っています)。

ただし、子供は急に熱が出るもので、いつ休んでも大丈夫なように業務管理はちゃんと整理しておかなければなりません。そして、どうしても困ったときは、職場の同僚や上司に頼らざるを得ません。幸いなことに、私の職場は子育て中の職員への理解が深く、困ったときは嫌な顔せず助けてくれます。

共働きは、一見すると大変そうに思うかもしれませんが、仕事があることで、生活にメリハリが付くので自分には合っているような気がします。

どういう生活をしたいかは人それぞれ。財務局は、求める生活環境に合わせた勤務形態を選択でき、子育て中の職員を応援してくれるような職場です。

パパ職員からのメッセージ

釧路財務事務所
総務課

総務係長 兼 企画係長

寿 佳典 [平成26年採用]
KOTOBUKI Yoshinori

令和4年5月～令和4年6月 育児休業取得



我が家では2歳の娘が元気に走り回っています。

この子が生まれたときはまだコロナ禍の真っただ中で、お互いの実家にも頼りづらい状況であったため、産後の家事・育児をするために私が育児休業を取得する必要がありました。それを当時の課長に相談したところ、不在になる間の課内の業務分担を考えるなど、課を挙げて気兼ねなく休めるよう準備をしてくれました。

私は男性職員のための休暇合計7日間と、育児休業約1か月を取得したほか、復帰後は今でもフレックスタイム制やテレワークも活用して育児と両立しやすい働き方をしています。出産・育児に限らず、北海道財務局という組織全体で必要に応じて休暇や各種制度を活用しやすい空気があり、非常に働きやすい職場だと感じています。転勤もありますが、子供が小さいうちは休日を活用して広い北海道内を巡りやすいと前向きに捉えています。

制度等を活用する職員が多い分、皆さんが必要になったときには必ずその人たちを中心に職場全体でサポートをしてくれます！就職先を選ぶ要素の一つとして、ワークライフバランスの観点からもぜひ考えてみてください！

キャリアパス CAREER PATH

北海道財務局では職員のキャリアパスに応じた研修体系の下で、専門知識の習得のための研修に取り組んでいます。研修は、西ヶ原研修合同庁舎(東京都北区)で実施する中央研修、各財務局で実施する地方研修、及び通信研修の3つを体系的に組み合わせて行っており、手厚いサポート体制で職員の成長を後押ししています。



入局

基礎研修

1年目～

係員

幅広い業務を経験

8年目～

係長級

適正検証・専門性構築

研修・
キャリア
支援制度

役職・業務
に応じた研修
(一例)

<係員・係長級>

基礎研修

新任係長研修

中堅係員研修

高等理論研修

配属別転課者研修

基礎研修を終えて

理財部
金融監督第二課

藤村 真夢 [令和5年採用]
FUJIMURA Mayu



採用直後から約2ヶ月間、東京の西ヶ原研修合同庁舎で基礎研修を受講します(私の代は、オンライン研修と集合研修の半々でしたが……)。

基礎研修では、財務局職員として必要な基礎

知識や、国有財産法など業務上必要な専門知識のほか、社会人として必要なビジネスマナーについて学びます。

基礎研修の醍醐味は、何といっても全国の同期と仲良くなれることです。一緒に夜ご飯を食べに

行ったり、たわいもない話で盛り上がりったり、休日に観光したりと、研修期間は毎日が充実していました。研修期間に仲良くなった他局の同期とは、今でも連絡を取ることがあります。そして、自局の同期は時に心の支えになってくれる大きな存在です。

基礎研修は一生の思い出になること間違いなしです!ぜひ財務局で素敵な思い出を作りませんか?



全国の同期との一枚(研修所にて)



研修中の国会見学

トピックス [本省庁への出向]

財務省の総合出先機関であり、金融庁から事務委任を受けている財務局では、希望に応じて、財務省本省や金融庁に出向する事が可能です。

もちろん、必ず希望どおりに出向できるわけではありませんが、実際に北海道財務局の多くの職員が本省庁での勤務を経験しており、業務を通じて多くの知見や能力を身につけています。

上席官・
課長補佐級

能力・評価に応じて

本局課長

部長・
財務事務所長

指導力・調整力の発揮

<課長補佐級以上>

マネジメントスキル研修
管理監督者研修

<次長級以上>

上級管理セミナー
マネジメントセミナー

自己啓発
制度

- 特別理論研修
不動産鑑定理論研修等
- 大学委託研修（国内留学）
- 通信研修

「財務会計」「宅地建物取引理論」「中小企業診断技能」
「ファイナンシャル・プランナー」等業務に関する知識
習得に役立つコースが受講可能



自己研鑽を後押し してくれる環境

私は、財務局の通信研修制度を利用して「FP技能士1級」の取得に挑戦しました。

FP技能士の試験範囲は金融、不動産、税金、相続と多岐にわたるのですが、通信研修を利用したおかげで効率よく勉強を進めていくことができました。

財務局の通信研修は安価で受講できるにも関わらず、専門予備校等が作成した教材を利用でき、質の高い内容となっています。

FP技能士の試験勉強で得た知識は、仕事

管財部
管財総括第二課
国有財産総括専門官

長田 勇基 [平成16年採用]
OSADA Yuuki



の中でも役立っているほか、自分のこれからの生活を考える上でも参考になり、視野が広がったと感じています。

通信研修に限らず、財務局には、職員の「成長したい」という気持ちを後押ししてくれる制度や仕組みが充実しており、入局後も自分の能力を伸ばしていける環境が整っていると思います。

北海道財務局 Q&A

Q 職員数や構成、
若手職員の割合を教えてください！

A だいたい300人くらいです。
そのうち若手職員は約20%を占めます。

なお、職員数約300人のうち、女性職員は約70人です。

配属別では、本局(札幌)に約190人、財務事務所・出張所(函館、旭川、釧路、帯広、小樽、北見)にそれぞれ約20人勤務しています。

若手職員(係員クラス)は約60人、全体の約20%を占めます。
(令和6年3月現在)

Q 職員の配属先や勤務地は
どのように決まりますか？

A 本人の意向や適性等を踏まえて、
配属先を決定しています。

北海道財務局では、毎年全職員に対し、希望する仕事や勤務地について意向調査を行っております。

そのうえで本人の意向や適性等を踏まえて、配属先を決定しています。なお、若手職員の間は幅広い業務を経験してもらい、組織理解を深めると共に、業務を通じて財政・金融等の専門性を高めていってまいります。

Q 若手職員でも財務省や金融庁などへ
出向することはできますか？

A 若手職員でも財務省や金融庁へ出向す
ことは可能です！

北海道財務局では、若手職員でも財務省や金融庁へ出向することは可能です！

希望が必ず通るわけではありませんが、現在も多くの若手職員が財務省や金融庁に出向しています。

また、係長クラス以降の職員の中には、他の財務局や他官庁、地方公共団体へ出向する職員もいます。

Q 年次休暇は取得しやすいですか？
残業はありますか？

A 職場全体で、積極的な年次休暇取得や、
残業時間の短縮を推奨しています！

北海道財務局では、職場全体で積極的な年次休暇の取得を推奨しており、年16日以上の子次休暇取得を目標に、各職員が計画的に業務を進めています。

また、繁忙期などには残業することもあります。が、繁忙期以外は早めに退庁し、業務終了後の余暇をそれぞれ楽しんでいきます。

Q 採用にあたり、
必要な資格はありますか？

A 資格の有無は問いません。
※採用には財務専門官採用試験への合格は必要です。

なお、簿記や宅地建物取引士、ファイナンシャル・プランナーなどの知識は、業務上役立つため、入局後に職場の通信研修等を利用して資格を取得する職員が多いです。

Q 人事異動や転勤は
どのくらいの頻度でありますか？

A 主に2～3年間のサイクルで、
人事異動があります。

人事異動は主に2～3年間のサイクルで様々な業務を経験することになります。なお、本局内や各事務所・出張所内での異動の場合など、必ずしも転居を伴うわけではありません。

また、転勤にあたっては、職員の家庭の状況等を十分に配慮することとしています。

Q 大学の学部が、経済学部や
法学部でなくても大丈夫ですか？

A まったく心配ありません！

北海道財務局では、経済学部や法学部出身の職員以外にも、教育学部や理系の学部など様々な学部出身の職員が勤務しています。

業務上必要な専門知識は、入局後の基礎研修をはじめとする各種研修や上司・先輩のサポートにより身に付けていただけますので、心配いりません！

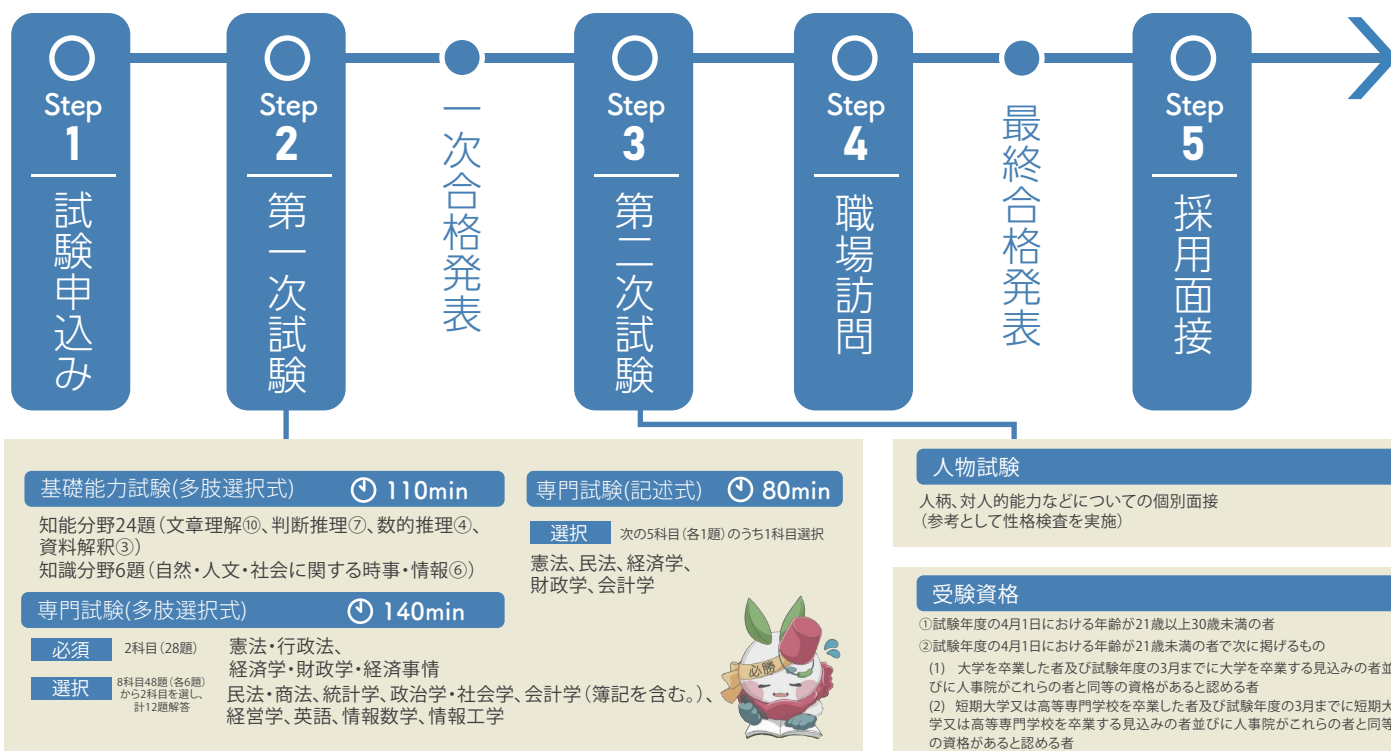
+ もっと知りたい！

年次休暇
年間平均取得日数 **17.6** 日

平均残業時間
1か月あたり **8.5** 時間

財務専門官になるためには

北海道財務局で財務専門官として、働くためには、財務専門官試験の受験が必要となります。
財務専門官試験のスケジュールは以下のようなイメージです。



過去5年間の採用人数

採用年度	R3	R4	R5	R6	R7
採用者数	12	11	12	11	9
うち女性	6	5	9	4	3

採用担当者からのメッセージ

Message from Recruiter

北海道財務局は、財政・金融など国の重要な政策を地域に根ざして遂行する機関として、北海道の多様な地域課題に向き合い、地域の発展と安定に貢献しています。

私たちの所掌する業務は、財政・金融・国有財産など多岐にわたり、そのどれもが国としてのマクロな視点を持って遂行されるものですが、同時に、地域の声にしっかりと耳を傾け、国の政策を地域の実情に合った形で現場に届けなければなりません。

北海道財務局の職員は、こうした業務に携わる中で、専門性の向上だけでなく、対話力や課題解決力といった政策遂行スキル、業務に向き合う責任感や使命感といったものを身につけ、地域に根ざした国家公務員として成長していきます。

そして職員一人ひとりの成長こそが、地域に貢献していく北海道財務局の原動力となるのです。

北海道財務局では、職員一人ひとりが自らの可能性を最大限に発揮し、成長できる環境づくりを大切にしています。

「地域とともに成長し、北海道の未来を築いていく。」そんな想いを持つあなたと、一緒に働ける日が来ることを心から楽しみにしています。



総務部 人事課長 牧田 真一
MAKITA Shinichi



お問い合わせ先

財務省 北海道財務局
総務部人事課

〒060-8579 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎11F
TEL 011-709-2311(内線4252)



北海道財務局
採用 HP



採用担当
公式 X (旧 Twitter)



採用担当
公式 Instagram